

佐藤 光 チェロコンサート

8月12日 (水) 夜7時半開演
山中湖 ペンションゼロ・ゴーシュホール

曲目

ヴァレンティニーニ チェロソナタ第十番 ホ短調
シューベルト アルペジオーネ・ソナタ イ短調
プロコフィエフ チェロソナタ 八長調 作品119



1951年、東京に生まれる。5歳の時から、日本で最初のカザルスの子となつた父の佐藤良雄にチェロの手ほどきを受ける。東京芸術大学付属高等学校および東京芸術大学において、三木敬之、レーヌ・フラショーの各氏に師事する。

1973年、フランス政府給費留学生として渡仏。パリ国立音楽院にて、チェロをアンドレ・ナヴァラ、室内楽をジャン・ユボアのクラスに学ぶ。それぞれのクラスで一等賞を獲得し卒業。ジュネーブ国際コンクール入賞。1年間、ニース管弦楽団〔現カンヌ管弦楽団〕で活動するかたわら、ポール・トルトゥリエ氏に師事する。

1979年、名門パリ管弦楽団に、初めての日本人として入団し、現在に至る。その間、パリやアイルランドでのリサイタルをはじめソロ、コンチェルト、室内楽の演奏活動も多数行っており、日本、スペインや南仏のフェスティバル、ドイツ、ベルギー、イタリア、アルゼンチン、タイ、ユネスコ、フランス国立放送局、NHKなどで演奏を行う。2005年国際チェロコンGRESSに招聘されマスタークラス教授および演奏家として出演。

ノアジー音楽学校で教鞭をとる一方、パリ弦楽四重奏のメンバーとしても、活躍している。



百武 恵子

東京音楽大学付属高校、同大学、同大学院（伴奏科）を卒業後、同年、パリ国立高等音楽院伴奏科に入学。J,ケルネル氏に師事。在学中より多数の公式伴奏者やマスタークラスの伴奏を務める他、音楽院にて行われる多数の初演演奏や録音に携わる。またブーレーズ指揮パリ音楽院オーケストラにおいて鍵盤楽器奏者として参加。

これまでに、公式伴奏者として、2005年ロンドン国際コン

クール (violin), 2006年ジャンフランセ国際コンクール(violin)。音楽院やマスタークラスにおいて、B, パスキエ, R, パスキエ, P, ミュレル, J, J, カントロフ, R, ドガレイユ, P, フォンタナローザ などのクラスを担当。講習会において、2005年ブラド、カザルス音楽祭、2006年より毎夏イタリア、カリアリ夏期国際音楽セミナーにおいて伴奏者を務める。

2007年より文化庁派遣芸術家海外研修員として研鑽を積む。U, F, A, M国際コンクール（室内楽duo部門）において第一位受賞。

現在、同音楽院室内楽科2年在学中。V, メンデルスゾーン氏に師事。

会費:3000円
お問い合わせ・お申し込みは
0555-20-2525 堀口まで

